

令和3年度 指定管理者評価表

【別紙5】

施設名：河内長野市民総合体育館

指定管理者名：河内長野SSKクリーン工房共同事業体

1. 個別評価

評価項目	評価の視点	自己評価	市評価
サービスの提供	施設の設置目的に沿って平等利用が確保されたか。	A	A
	施設の設置目的に沿ってサービスを提供しているか。	A	A
	利用時間、利用日、利用期間は遵守されているか。	A	A
	利用者に対する情報提供、情報発信は適切か。	A	A
	利用の承認、案内等は適切かつ迅速か、また接遇は適切か。	A	A
	利用者のニーズを把握し、改善、工夫を行っているか。	A	A
	施設の利用率は適正な水準にあるか。	A	A
	苦情等の対応は迅速かつ適切か、また市に迅速に報告しているか。	A	A
	指定管理者が行った自主事業は、市民サービスの向上に役立ったか。	A	A
施設等の維持管理	不具合が生じた場合の市への報告は適切か。	A	A
	建物躯体及び設備機器の点検・保守、安全確認等は適切か。	A	A
	修繕は適切か。	S	S
	備品の管理は適切か。	A	A
	清掃、警備、衛生管理は適切か。	A	A
労務状況	サービス提供及び施設の維持管理のため、計画どおり適正な人員が配置されているか。	A	A
	勤務体制、勤務者の休暇、休憩等の取得が適正か。	A	A
	必要な専門的資格、技術を有する人材を確保しているか。	A	A
	従業員に対して、計画的、効果的な人材育成を行っているか。	A	A
危機管理	緊急時に備えた、体制、対応マニュアル、研修・訓練等は適切か、また、防火、防犯体制の整備、研修、訓練等は適切に行われているか。	A	A
	災害、事故、盗難等の発生時に迅速な対応ができる組織体制と連絡体制になっているか。	A	A
	利用者の安全は確保されているか。	A	A
個人情報	個人情報保護のための体制、書類等の整備・保管、問い合わせ等への対応、研修は適切か。	A	A
	個人情報保護及び情報公開に関する関係法令を理解しているか。	A	A
	万が一、個人情報が流出した場合の対応が検討されているか。	A	A
財務状況	管理に要する収支は適正に保たれているか。	A	A
	支払いの遅滞は生じていないか。	A	A
	使用料、利用料金収入は計画どおりか。収入の増加が図られているか。	A	A
	現金は適正に取扱われているか。	A	A
	経費は縮減されているか、または、縮減に向けての努力がされているか。	A	A
	業務を外部委託している場合、その業務は施設管理の主要な部分以外であるか、過度に外部委託にシフトしていないか。	A	A
その他	省エネルギー、省資源、環境配慮物品等の購入など環境への配慮はなされているか。	A	A
	良好な関係を保つべき関係団体や地域との連絡調整は適切か。	A	A
	管理に要する法令は適正に遵守されているか。	A	A
	市との定例の連絡調整の機会が確保されているか。	A	A
	事業計画書（申請時）および年間事業計画書どおりに管理がなされているか。	A	A

評価欄の説明

- S：協定等の遵守に加え、仕様書より優れた管理が行われた。
- A：協定等を遵守し、仕様書に沿った管理が行われた。
- B：協定等を遵守し、概ね仕様書に沿った管理が行われたが、一部に課題がある。
- C：一部、協定等が遵守できていない。又は、不測の事態等により仕様書に沿った管理ができなかった。

2. 収支報告

単位:円

		事業計画A	事業実績B	A-B	前年度実績	備考
収入	利用料金収入	36,000,000	29,100,500	6,899,500	29,394,525	
	自主事業収入	6,000,000	6,668,780	-668,780	5,577,300	
	物品販売収入	1,000,000	414,792	585,208	768,074	
	指定管理料	73,796,296	73,796,296	0	71,296,296	
	その他収入	2,000,000	2,244,449	-244,449	2,745,534	
	収入総額	118,796,296	112,224,817	6,571,479	109,781,729	
支出	人件費	33,800,000	37,932,452	-4,132,452	36,039,271	
	事務費	2,100,000	2,025,518	74,482	3,336,742	
	管理費	44,500,000	37,970,276	6,529,724	35,110,240	
	自主事業経費	6,300,000	5,012,895	1,287,105	4,385,800	
	光熱水費	18,500,000	15,610,703	2,889,297	13,912,585	
	リース料	500,000	416,662	83,338	435,472	
	その他	10,310,000	10,948,177	-638,177	14,461,387	
	支出総額	116,010,000	109,916,683	6,093,317	107,681,497	0
収支差額	2,786,296	2,308,134	478,162	2,100,232	0	

3. 総合評価

令和3年度においても、コロナ感染拡大による休館や時短営業など、大きく影響を受けた1年でした。特に、体育館の個人利用やトレーニング室・卓球室においては、通常営業であっても高齢者を中心に利用を控える方が多くみられた。今後も、入場制限下では、引き続き影響が予想されます。コロナ禍における施設の対応としましては、ご利用者の方々に安全・安心に施設をご利用いただけるよう各施設、各必要な場所にアルコール消毒液や空気清浄機、サーキュレーターを設置いたしました。また、スタッフによる日々の除菌作業、屋内施設利用者の人数制限の厳守、三密の徹底をお願いし、できる限りの感染対策を実施いたしました。また利用サービスの一環として、体育館にデジタルサイネージを設置することにより、本日の利用団体やスクール案内、マスク着用の告知など、日々ご利用者の方々に最新の情報発信を行いました。その他自分の身体を知る上で、定期的にインボディー体組成計を使用した測定会を実施するなど、健康に対する意識の向上、体力づくりの促進に貢献し、市民の皆様にご満足いただいております。屋外施設の維持管理面では、営繕スタッフが100件以上の補修・修理、グラウンド整備・整頓、木々の伐採・剪定・処理等を行いました。特に、市からご連絡いただいた案件や、利用者の方々からいただいたクレーム・要望等は速やかに対応しております。今後も引き続き、市民の皆様のご安全・ご安心を最優先し、市民の皆様から喜んでいただける施設を目指します。

令和3年度は、河内長野SSKクリーン工房共同事業体による指定管理業務が指定期間最終年度である5年目でした。前年度に引き続いて、午後9時までの窓口受付の対応や、トレーニング専任スタッフの常駐、インボディー測定会等の健康意識向上のための自主事業の継続実施等、市内スポーツ施設のイメージアップ及び新規利用者の増加につながる取り組みを数多く実施いただき、大きく評価しています。

特に新型コロナウイルス感染症防止対策については、利用者が安心して施設を利用できるよう、昨年度に引き続き、適切な管理運営に努めてくれたと考えています。

中でも、トレーニングルームや卓球場等の感染リスクが比較的高い室内において、適切に器具を間引いたり、適宜、消毒作業を実施する等、市の新型コロナウイルス関連肺炎対策本部会議の対応方針を十分に理解し、管理者側で創意工夫しながら、臨機応変に管理体制を構築してくれたことは非常に感謝しています。

また、新たに、体育館にデジタルサイネージを設置し、各種情報を正確に発信することで、利用者の利便性向上に努めてくれました。

日常の修繕や管理においても、老朽化した施設が多い中、営繕担当スタッフを中心に、利用者目線で、迅速かつ丁寧に対応していたと認識しています。

今後も、施設の管理運営における新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の継続は想定されると思われまますので、市と随時、情報共有を図りながら、民間企業の特色を活かしたスポーツ施設の効率的な管理運営を行ってもらうことを期待します。